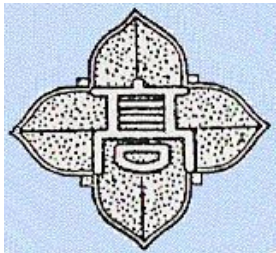


令和6年度 福島県立安達高等学校経営・運営ビジョン



教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自ら学び正しい判断力を持つ人間の育成 ○ 誠実で忍耐強い人間の育成 ○ 心身ともに健全でたくましい人間の育成 ○ 地域社会とつながり、郷土に貢献できる人間の育成
-------------	---

<地域の未来を創造する人材の育成を目指して>

校長 伊藤 勝宏

安達高校は、二本松市を中核とする安達地区の中心校として、地域から支えられ、昨年度には創立100周年を迎えました。左記の教育目標に掲げられている「まゆみの精神」には、先達から受け継がれた思いと共に、豊かな人間性を有する健康な人材に、生徒が成長してほしいという願いが込められています。本校は、生徒一人一人の自己開拓と進路希望の実現を図るための教育活動に、日々取り組んでいる学校です。

本校は次の100年に向けて、生徒、保護者、地域の皆様とともに、生徒に愛され、保護者から信頼され、地域から必要とされる学校であるために、教職員一丸となって努力して参ります。具体的には、生徒の力や可能性を引き出すことを重視して、キャリア指導推進校としての役割を積極的に果たして参ります。特に、多様な進路希望に対応した個に応じた指導を丁寧に行いながら、進路目標の実現をサポートいたします。また、県内の高校では唯一のユネスコスクールとして、持続可能な社会を実現するための国際理解教育や復興教育、SDGsの指針に基づく探究活動などを通して、地域を大切にする心や自らの将来を開拓する力を育み、この安達地域の未来を創造する学校となれるよう努力して参ります。ご理解、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

【まゆみの精神】

誠実である その朱き実の如く	清楚である その花の如く	しなやかである その枝の如く	強靱である その木の如く
-------------------	-----------------	-------------------	-----------------

努力目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎・基本の学習を尊重し、確かな学力を培います。 ○ 主体的・対話的で深い学びにつながる学習を展開します。 ○ ESDの理念に基づく探究型学習を行い、情報活用能力や課題発見・解決能力の育成に取り組みます。 ○ 多様な進路希望に対応した個に応じた指導を丁寧にいき、生徒が自らの将来を開拓する力を身につけさせます。 ○ 国際理解教育と復興教育を軸としたESD活動や、生徒が行う特別活動、部活動等の充実に努め、自己肯定感の醸成を図る取組を展開します。
-------------	--

今年度の重点目標

○ 生徒の進路希望の実現	○ 基本的な生活習慣の確立	○ ESD活動・特別活動・部活動等の充実	○ 教職員の指導力の向上	○ 信頼される学校づくり
<p>学力の向上と進路指導の充実に柱として、多様な進路希望にきめ細かく対応し、生徒が希望する進路の確実な実現に努めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 自ら学ぶ意欲を高め、家庭学習の習慣化を図ります。 ② 1時間1時間の授業を大切にします。また、少人数指導や進路別学習により学力向上を図ります。 ③ 時期に応じた進路情報を適切に提供し、進路相談を充実します。 ④ キャリア指導推進校として、生徒が希望する進路の実現を強力にサポートします。 	<p>健全な学校生活や社会生活を営む上で大切な基本的な生活習慣を確立させ、生徒の事故や非行、いじめの防止に努めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 地域に必要とされる社会人としての身だしなみやマナーなどを多くの場面で考えさせます。 ② 自己の生き方・在り方について考えを深め、自分や家族、他人でも命を守る意識を育みます。 ③ いじめの早期発見と早期対応に努めます。 ④ 生徒一人一人に応じた教育相談を実施して孤立化を防止します。 	<p>ユネスコスクールとしてのESD活動や生徒が行う特別活動、部活動等の充実に努め、学校を活性化させる大きな力とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 国際理解教育や復興教育を軸としたESD活動を展開します。またSDGsの視点に基づく探究型学習を実施します。 ② 生徒の主体的な活動をサポートし、生き抜く力を育成します。(特別活動、部活動) ③ ボランティアの意義を理解させて、自主的に活動する態度を育成します。(ボランティア活動) 	<p>生徒に対する教育活動をさらに充実させるために、教職員は研修や自己研鑽に努め、指導力の向上を図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 校内研修の機会を設けるとともに、相互の授業参観等を通して教職員の授業改善に取り組みます。 ② 生徒の主体的、対話的で深い学びを実現するため、ICT活用の研究を行い、教職員の授業力向上を図ります。 ③ 校外の研修会や研究会に積極的に参加して、その成果を教職員の間で共有し、生徒に還元します。 	<p>開かれた学校づくりを推進し、地域社会との連携・協力を一層深めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ホームページの適時更新に努めて、家庭、地域へ情報発信を積極的に行います。 ② 同窓会、PTA等と連携して学校のチーム力を向上させます。 ③ 教育公務員として誠実かつ公正な勤務に努めます。 ④ 地域社会の多様な関係機関と連携し、チーム力向上を図ります。